

北浜コミュニティセンターだより

きたはま

令和7年
9月号
No.73

発行：北浜コミュニティセンター
TEL 66-0002 FAX 66-0016

北浜地区の人口 (R, 7, 7, 31)

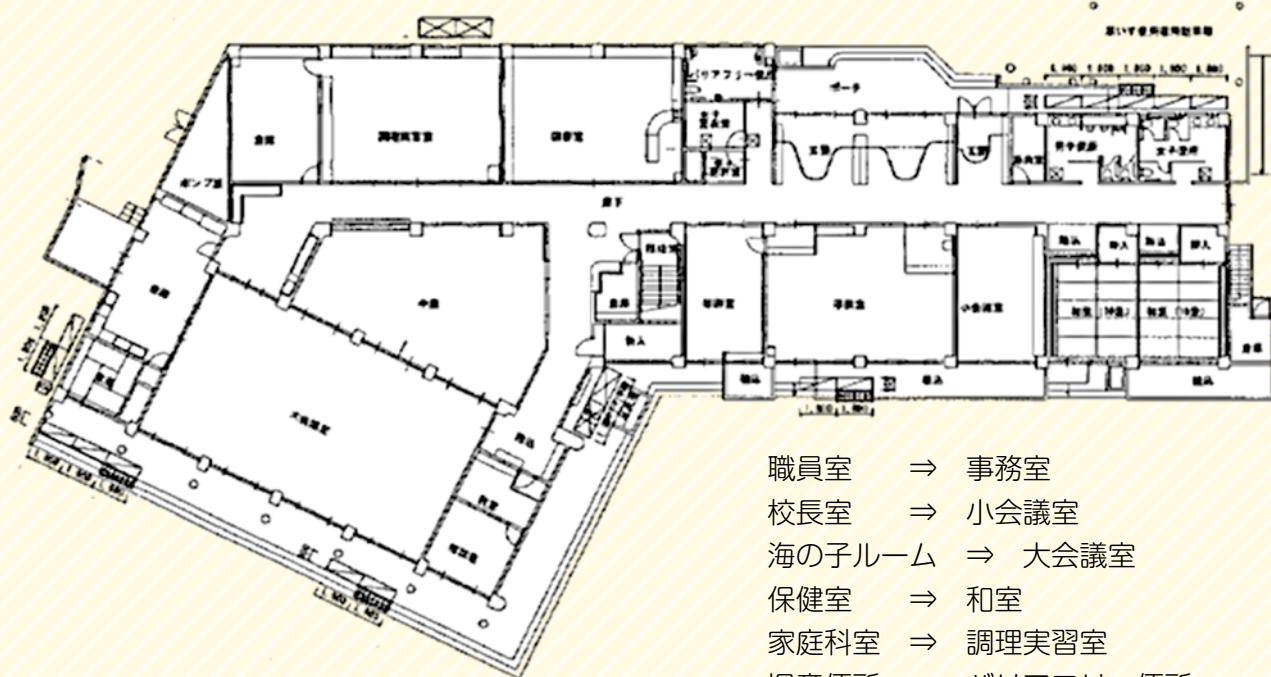
世帯数	男	女	合計
378	429	446	875
(昨年同月比) △9	△21	△19	△40



改修工事が進む北浜小学校



新北浜コミュニティセンター配置図



北浜小学校から北浜コミュニティセンターへの改修工事が、7月20日の衆議院議員選挙の投票所として使用した後に本格的に始まりました。

北浜コミュニティセンターは、1階だけを使用して2階、3階は上がれないようにシャッターを降ろし階段入口ドアを施錠する予定です。改修後の部屋の間取りは、配置図のとおり職員室が事務室、校長室が小会議室、海の子ルームが大会議室、保健室が10畳の和室二間、家庭科室が調理実習室、児童トイレがバリアフリースイートイレになります。

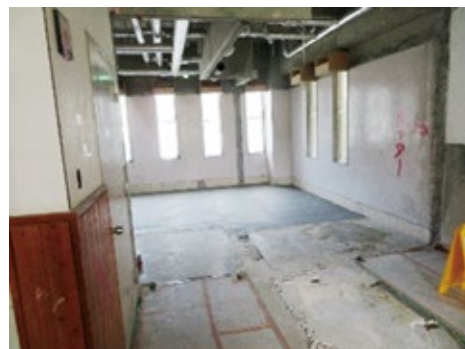
正面玄関（昇降口）横には、車いす使用者用の屋根付き駐車場2台分が整備され、旧北浜コミュニティセンター跡地と校舎南側には、40台程度の駐車場と学校南側県道からの駐車場出入口が整備されます。

工事完成は令和8年2月頃の予定です。工事完成後に備品等の搬入が行われてからコミュニティセンターの引越をする予定です。

また、この工事期間中は体育館が使用できないため、災害時の北浜地区避難所は旧光中学校体育館になります。



保健室を和室に改修中



解体された児童トイレ

島根県立大学公開講座

八月二十一日（木）に島根県立大学出雲キャンパスの公開講座が北浜コミュニティセンターで開催されました。

出雲市と島根県立大学、ソフト開発のイーグリットとの間で、中山間地などでの遠隔医療（医療Maas^{マラス}）導入に向けた実証事業の協定が結ばれました。その事業の一環として、地域向けの公開講座等を行う事により医療Maasの必要性や周知を図るために、まず初めに北浜地区を対象に公開講座が開催されました。公開講座は三回開催され、初回は島根県立大学理事長・学長 山下一也氏の講演で『物忘れが気になるあなたへ 記憶力を取り戻そう！』と題して記憶力が年齢とともに低下するメカニズムや記憶力の低下を防止する青魚に多く含まれるオメガ3脂肪酸の一種であるDHA・EPAやエゴマ油に含まれるα・リノレン酸などの継続的な摂取についての食生活や運動のことなど大変有意義な話ばかりでした。

つづけて、看護栄養学部 横山淳美講師による医療Maasについての話がありました。医療Maasとは簡単に言うと『走る診察室』とのことで、診療機器を乗せた車両が各地区に出向き車の中の診療機器で検査した画像を同時に病院にいる医者が観て診断をする医療システムです。北浜のような海岸部や山間部など、公共交通の便が悪く病院に通うのが大変な地域にとっては、大変有効な医療システムとなるのではないのでしょうか。

この島根県立大学公開講座は、九月と十一月にも下記の内容で開催されますので多くの方の参加をお待ちしています。

〔今後の公開講座の予定〕

◆九月十八日（木） 一四：〇〇～一五：三〇

最近疲れやすいあなたへ

心臓の活力を取り戻そう

講師…島根県立大学 理事長・学長 山下一也

嗜好品と生活習慣病

講師…島根県立大学看護栄養学部講師 横山淳美

◆十一月六日（木） 一四：〇〇～一五：三〇

元気がすくないあなたへ

日常の活力を取り戻そう

講師…島根県立大学 理事長・学長 山下一也

睡眠と生活習慣病

講師…島根県立大学看護栄養学部講師 横山淳美



北浜地区防災会議

令和七年度北浜地区防災会議を七月十七日（木）午後七時から小津漁村センターにおいて、開催しました。

今年は、梅雨明けが六月二十六日となり、平年よりも二十二日早くて空梅雨となり心配された梅雨明け前の豪雨災害もありませんでした。令和七年度（二〇二五）北浜地区防災計画の改正及び令和七年度北浜地区防災訓練の実施について協議しました。

◎防災計画の改正

- ・各諸団体の会長等の交代による変更
- ・避難所の一人当たりの必要面積が一・六五㎡から三・五㎡へ変更になったことによる収容人数の変更（収容人数減）
- ・能登半島地震を踏まえて、県と市が連携し、島根半島沿岸の各地区へ、二日分の食糧分散備蓄をしたので追加等がその主な内容で、大きな改正はありません。

◎防災訓練の実施内容について

- ・本年度の防災訓練は、旧北浜小学校が北浜コミュニティセンターへの改修工事中で使用できないこと、また、現在の仮北浜コミュニティセンター（旧JA北浜店舗）では狭いために地区全体での防災訓練はできないため、各区の避難所となっている集会所等で配備されている防災資機材（避難用テント・ダンボールベット・簡易トイレ等）を使用して設営の訓練を行い、今後の各区避難所運営に役立てることとしました。

以上の協議事項二件の案を事務局から提示、提案し、承認されました。

- ◎その他事項として、島根県では、能登半島地震を受けて島根半島沿岸部にヘリポートの設置が可能な場所の調査を実施していました。出雲市の島根半島沿岸部では、猪目町と釜浦町に設置できることが確認され、釜浦町のヘリポート建設のために釜浦漁業集落排水処理施設付近にある残土を搬出する工事が始まります。

◎北浜地区避難所の一時変更について

旧北浜小学校体育館は、北浜コミュニティセンターへの改修工事中で、十月から十二月までの間は避難所としての利用ができません。この期間中に避難指示が出た場合は、旧光中学校体育館が北浜地区の避難所として開設されます。



健康づくり講演会

七月十八日(金)『人生一〇〇年時代の健康講座』と題し北浜地区健康づくり推進員・平田行政センター北浜地区担当保健師の主催で、北浜コミュニティセンターの共催により健康づくり講演会を開催しました。講師に歯科衛生士の木佐ゆみ子さんをお招きして、毎日の歯磨きや生活習慣病の予防など、全身の健康のために大切な口のケアについて、わかりやすくお話しをしていただきました。参加者は四十名でした。



秋の全国交通安全運動

九月二十一日(日)～三十日(火)

- 地区内の広報車による巡回、のぼり旗・横断幕の設置
- 各地区での街頭活動

◎ 毎月の街頭活動日は、一日(一月は十五日)です。ただし、活動日が土日祝日の場合は翌日か翌々日の平日となります。(街頭活動とは、以前の立哨のことです)



交通規制・安全施設要望事業

北浜地区からは、三地区から三箇所の要望があり、六月十八日(水)に現地調査が行われました。

要望事項の回答は、十月から十一月にあります。

- | | | |
|---|-------------------------------|---|
| ① 相代 県道斐川一畑
大社線と市道北浜五
線交差点のカーブミ
ラー取替 | ② 十六島 市道十六島
線のガードレール取
替 | ③ 釜浦 市道多井釜浦塩津
線と市道十六島釜浦線・
相代釜浦線の交差点の一
時停止の交通規制 |
|---|-------------------------------|---|



自主企画事業

イベント
活動紹介

人権同和教育研修会

＊七月二十七日＊

七月二十七日(日) 北浜コミュニティセンター会議室(旧JA北浜店会議室)において、災害ボランティア活動などに取り組む『いすもTogether』代表の野津寛延先生を講師にお招きして、『災害と人権について考える』をテーマにお話いただきました。講師の野津先生が災害ボランティアとして活動された実体験をもとに避難所生活におけるプライバシーの問題などをお話しいただきました。災害時に、人命と人権を守るために必要なことは「一人とのつながり」であり、周りの人に関心を持ち、助け合っていくことが大切であることがわかりました。

また、北浜地区も災害に対して脆弱な土地で、地震、台風、土砂崩れ等による避難に対し備えが大切なことを改めて考えさせられました。

参加者は、二十一人でした。



夏休み野外活動

＊八月二十四日＊

八月二十四日(日) 健康福祉部と青少年健全育成協議会の共催で自主企画事業『夏休み野外活動』で島根宍道湖自然館ゴビウスと宍道湖グリーンパークに行ってきました。

ゴビウスでは、裏方探検ツアーで展示水槽の裏側がどんな仕組みになっているのか、飼育員スタッフがどんな作業をしているのかを飼育スタッフが案内で見学しました。普段は見る事ができないゴビウスの展示水槽の仕組みや魚の餌についてお話を聞いて、子どもたちには貴重な体験となりました。

また、宍道湖グリーンパークでは双眼鏡を使い野鳥の観察や鳥のキーホルダー作りを体験してきました。参加者は大人十人、子ども九人でした。



「消火訓練」「避難訓練」を実施しました。

出雲市では、今年に入り火災の件数が増加していますので、防火意識を高め火災を起こさないように注意しましょう！



青色防犯パトロール隊

三原元治さん、渡部勝彦さん、山根強さんの三名の方が、青色防犯パトロール隊に参加されました。

小学校は旅伏小学校になりましたが、地域の子どもたちの見守りや地域住民の安心安全のため、防犯パトロール活動をよろしく願います。



青パト隊 隊員募集しています！

申し込みは、北浜コミュニティセンターまで

TEL 六六-〇〇〇一

赤い羽根共同募金

が始まります

期間 十月一日～十二月三十一日



あなたの町の募金は、あなたの町のために使われています。

高村、河原田、藤田、石坂の4人が結成して小まは「西ノカミ」の名称で活動しています。小まは、あじふの民権家という高村が、藤田とすると、その次男と藤田とが、高村の「西ノカミ」とは関係あり、高村藤田は「西ノカミ」という署名とある藤田が、高村

じよんの町を良くするしくみ

赤い羽根共同募金



表彰おめでとう

ございます！

◎みんなで守り育てる

しまねの道と川の

愛護活動表彰

相代区は、島根県のハートフルしまね（道路・公園部門）に登録されて、長年にわたり主要地方道 斐川一畑大社線の草刈等の清掃活動を続けてこられたことにより表彰されました。



北浜地区文化祭 展示作品大募集！

書道、絵画、手芸、木工品、写真、盆栽、寄せ植えなどなど…あなたの作品を出展してみませんか？

なお、出展数は原則おひとりさま二点まで、とさせていただきますので、ご了承ください。出展希望の方は北浜コミュニティセンターまでご連絡ください。

●募集締め切り

十月十七日（金）午後五時。

みなさまのたくさんのお応募をお待ちしております！！

◆文化祭

▼開催日時…十一月一日（土）

午前九時～午後二時

▼開催場所…北浜コミュニティセンター

（旧JA北浜店）

※詳細は、十月二十二日（木）の広報チラシでお知らせします。

▼お問合せ…北浜コミュニティセンター

電話 六六―〇〇二

あ
と
が
き

九月に入り雨が降ったりして、朝夕は涼しくなってきましたが、今年は梅雨明けが六月二十六日と早くなり、また、雨が降らない空梅雨となりました。梅雨が明けてからは、雨が降らず毎日、暑い日が続いて水不足が心配されましたが、盆前の雨で給水制限等の心配はなくなりひと安心でした。

北浜小学校を北浜コミュニティセンターに改修する工事が順調に進んでいます。現在は、外回りの玄関横植え込みや内部の保健室、児童トイレ等の解体が終わり、和室などに変えるための内装工事が始まります。改修工事の為に小学校の校庭や体育館が使用できない為に不便をかけていますが、来年からは北浜コミュニティセンターとして、地区の皆さんに活用していただきます。

